

骨太の方針 2020(案)における国土交通関係の主な修正箇所

令和2年7月14日

○ 防災・減災関係について、第2章に柱を新設し、記載。(P1-2)

修正前: 「第2章 感染症拡大への対応と経済活動の段階的引上げ」

修正後: 「第2章 国民の生命・生活・雇用・事業を守り抜く

1. 感染症拡大への対応と経済活動の段階的引上げ
2. 防災・減災、国土強靱化
3. 東日本大震災等からの復興」

○ 社会資本整備関係について、次の記載を追記。(P4)

「公共事業の効率化等を図り、中長期的な見通しの下、安定的・持続的な公共投資を推進しつつ戦略的・計画的な取組を進める。」

○ 3カ年緊急対策後について、次の記載を追記。(P5、P6-7) ※以下の記載は P6-7 部分

「3カ年緊急対策後も中長期的視点に立って計画的に取り組むため、国土強靱化基本計画に基づき、必要・十分な予算を確保し、オールジャパンで対策を進め、国家百年の大計として、災害に屈しない国土づくりを進める。」

○ その他、追記された主な文言は次のとおり。

具体的KPI(数値)目標
を掲げ(7.16追加)

- | | |
|---------------|--|
| 住宅関係(P5、10) | 「多様な住宅政策を推進」、
「即効性ある必要な」支援策、
「建築物等への木材の利用拡大」 |
| 防災・減災関係(P6-7) | 「道路ネットワーク」の耐災害性強化、
「インフラ老朽化対策」、
「水害・土砂災害」対策、「高潮・高波対策」、
「TEC-FORCE の体制・機能の拡充・強化」 |
| 都市・交通関係(P8) | 「公園などのオープンスペース」、
「感染症にも対応した地域公共交通サービスの持続可能性」 |
| 北海道関係(P9) | 「北海道開発」、「北方領土隣接地域の振興等」、「ウポポイ」 |
| 海外関係(P11) | 「インフラシステム海外展開」 |

等防災(7.16追加) ※ 上記()内は、対照表のページ番号